

## 岡遺跡（第1次）

<sup>みが</sup>磨いてピカピカ！ 表面ツルツル！ <sup>ませいせきふ</sup>磨製石斧

4月から実施していた岡遺跡の発掘調査が終了しました。確認された遺構は少なかつたものの、縄文土器片や石器片が多く見つかりました。

今回は2点確認された<sup>ませいせきふ</sup>磨製石斧について紹介します。

予想される形



刃は欠けていて、残っているのは11 cmほどです。

使用中に欠けたのでしょうか。

長さ4cmほどが残っていて、刃の部分があります。



刃の部分は磨かれて鋭利に

<sup>ませいせきふ</sup>磨製石斧とは…

<sup>げんざいりょう</sup>原材料の石を<sup>あら</sup>粗く割って、<sup>しだい</sup>に細かく加工し、<sup>みが</sup>磨き上げて仕上げられた石の斧。

<sup>ばっさい</sup>木の伐採や加工に使われたようです。

問い合わせ先

515-0325

三重県多気郡明和町竹川503

三重県埋蔵文化財センター 担当：中村・元座

電話0596-52-7028

FAX0596-52-7035